

第二十四回帝國議會 公證人法案委員會會議錄(速記)第四回

會議

明治四十一年二月二十五日午前十時三十六分開議

出席委員左ノ如シ

磯部 四郎君 古賀 庸藏君 牧野 逸馬君

向坂 弘君 野木 善二郎君 矢島 浦太郎君

大熊 三之助君 谷澤 龍藏君 乾 奈良吉君

大戸 復三郎君

出席國務大臣左ノ如シ 司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ 司法次官 法學博士 河村讓三郎君

司法省參事官 入江 良之君 司法省參事官 齋藤十一郎君

司法省參事官 横田 五郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

公證人法案

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、前回ニ五十七條マテ質問ガ終リマシテ、今日ハ此第五章ノ認證ト云フ所デゴザイマス、尙御質問ガゴザイマスマスナラ……

○大熊三之助君 此六十三條ニ依リマスルト「公證人疾病其他ノ已ムコトヲ得サル事由ニ因リ職務ヲ行フコト能ハサルトキハ同一區裁判所ノ管轄區域内ノ公證人ニ代理ヲ囑託スルコトヲ得」ト云フコトガゴザイマスガ、此同一區裁判所管内ニ疾病其他已ムヲ得ザル事由ニ因リテ、職務ヲ行フコトノ出來ナイトキ、公證人が一人デゴザイマスル場合ニハ、ヤハリ區裁判所ノ判事等ガ其職務ヲヤラレトスウ云フ意味ニナリマスカ、ドウデゴザイマスカ

○委員長(磯部四郎君) 齋藤君御質問ノ趣意ハ、六十三條ノ規定ニ、公證人が疾病其他ノ已ムヲ得ザル事由デ職務ヲ行フコトノ出來ナイトキハ、同一區裁判所管内ノ公證人ニ代理セシムルト云フコトガアルガ、是ガ一人シカ公證人ノ居ナイコトガアルト、其時ハドウ云フ處置ニ出デルノデアアルカト、斯ウ云フ質問ノヤウデアリマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 其時ハ第八條ニ依リマシテ、區裁判所ヲシテ其職務ヲ行ハシメ、若シ判事ニ差支ノアルトキハ、書記ヲシテ其職務ヲ行ハシムルト云フコトノ規定ガアリマス

○大熊三之助君 其餘文ヲ無論適用サレルダラウト思ヒマスカ、併シ此所ニ別ニ規定ガナイカラ、疑ガ起リマスガ、別ニ條文ガナクテモ宜イノデゴザイマスカ

○政府委員(齋藤十一郎君) 七十二條ナドノ規定ノ趣意カラ御覽ニナリマスマルト、其趣意ガ明ニナラウト思ヒマス

○大熊三之助君 モウ一ツ御尋シテ置キタイノハ、六十八條ニ「遲滞ナク書類ノ授受ヲ爲スヘシ」ト云フコトガアリマスカ、遲滞ナクト云フコトハ民法其他ニモ使ッテアル文字デ

ゴザイマスカ、併シ此遲滞ナクト云フ文字ハ其制限ハナイヤウニ見エマスケレドモ、其限度ニ就テハ隨分疑ノアル言葉デゴザイマス、如何ナル程度マデニヤッタラハ、即チ遲滞ナクデアアルカト云フコトノ疑ヲ懷クノデゴザイマスマスガ、是ハ却テ五日トカ或ハ一週間トカ云フ制限ヲ定メタ方ガ宜クハアリマセヌカ、實際民法其他ニ使ッテアル遲滞ナクト云フコトニ就テハ、隨分程度問題デゴザイマスカラ、疑ガ起ルノデアリマス、ソレデチヨット御尋スルノデゴザイマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 御尤ナ御尋デアリマスカ、事情ノ許ス限リ成ルベク速ニ書類ノ授受ヲ終リマセスト、依頼人ノ方デ、例ヘバ急ニ執行文ノ附與ヲ求ムル場合ニ差支ヲ生ズルノデゴザイマス、ソレデ成ルベク速ニ書類ノ授受ヲ爲スト、斯ウ云フ趣意デゴザイマシテ、却テ此方ガ實際ノ運用上宜カラウト思ヒマシテ用井タノデアリマス

○大熊三之助君 私ハ前會ニ缺席シマシタカラ、前ノ所ヘ戻リテ二點ホド御尋ラシタイト思ヒマスカ……

○委員長(磯部四郎君) 宜シウゴザイマス

○大熊三之助君 此第二十八條ニ依リマス「公證人證書ヲ作成スルニハ囑託人ノ氏名ヲ知リ且之ト面識アルコトヲ要ス」トナッテ居リマス、第二項ノ方ニナルト「公證人囑託人ノ氏名ヲ知ラス又ハ之ト面識ナキトキハ」云々ト書イテゴザイマス、此二項ノ文章ニ依ルト、氏名ヲ知ッテ居ルカ、或ハ面識ガアルカ、氏名ヲ知ルト面識アルト、ドチラデモ一方ヲ知ッテ居ルトキハ、印鑑證明書ノ提出ヲ必要トシナイヤウナ文章ノ上カラ解釋ガ出來ルヤウニ思フノデス、ソコデ氏名ヲ知ルト云フコトハ速記録ニ依テ見マスト、東郷大將ト云フ名ヲ知ッテ居ルトカ、面識ト云フコトハ電車ノ中デ顔ヲ見タコトガアル人ト云フヤウナ、サウ云フコトデアリマスト、氏名ダケヲ知ッテ居ルトカ、又面識ダケアルトカ、片方デアルト殆ド人違ナキコトノ證明ガ出來ナイヤウニ考ヘルノデスガ、ソレトモ此公證人が囑託人ノ氏名ヲ知ラズ、且面識ナキト云フ意味デアリマセウカ、又ハドチラカ一方ト云フ意味ニナルノカ、其邊ニ疑ガ起ッテ、ソレニ伴フ弊害ガ將來起ラウト思ヒマスカラ、此點ニ付テ御尋致シマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 二十八條第二項ノ囑託人ノ氏名ヲ知ラズ、又ハ之ト面識ナキトキハト申スノハ、氏名ハ知ッテ居リマシテモ面識ノナイトキニハ證明ヲサセル、斯ウ云フ趣意デアリマス、又其反對ニ面識ハアリマシテモ、何ノ某ト云フ氏名ヲ知ラヌ場合ニモ、同様證明サセルト云フ趣意デアリマス、ソレデ此文章ヲ斯様ニ讀メバ宜カラウト思ヒマス、公證人囑託人ノ氏名ヲ知ラザルトキハ云々、印鑑證明書ヲ提出セシメ人違ナキコトヲ證明セシムルト書ケバ、面識ガアルトナイト問ハヌ、ソレカラ後ノ方ハ公證人ノ囑託人ト面識ナキトキハ云々、印鑑證明書ヲ提出セシメ人違ナキコトヲ證明セシムル、此二ツノ場合ガ一ツニ纏リマス、ソレデ又ハト云フコトヲ結ンデアアルノデス、氏名ハ知ッテ居テモ面識ガナイ、或ハ面識ガアッテモ氏名ヲ知ラヌ場合ニモ證明サセル趣意ニナルノデス

○委員長(磯部四郎君) モウ各條ニ付テノ御質問ハアリマセヌカ

○大熊三之助君 ソレカラモウ一ツ此十三條ニ「判事檢事又ハ辯護士タルノ資格ヲ有スルモノハ」ト書イテアリマス、即チ資格ト云フ文字が入ッテ居リマスガ、本條ノ趣意ハ判事檢事辯護士タリシ者ハ——タリシ者デアッテ、イツデモ其資格ヲ得ラレル者ハヤハリ公證人ニ任ゼラレ得ルヤウニ解釋が出来マスガ、ソレデ差支ハアリマセヌカ

○政府委員(齋藤十一郎君) 其通りテ宜シウゴザイマス——ソレカラ前會谷澤君カラ御質問ニナリマシタ、横濱ニ於ケル外國人ノ依頼ニ係ル公正證書ノ中ニハ、外國文デ作成シタモノハ何件位アルカト云フ御質問ゴザイマシタガ、其取調が出来マシタカラ御答致シマス、横濱ニハ公證人が五人ゴザイマスガ、其五人ノ公證人ノ作成シマシタ外國人關係ノ公正證書ノ件數ハ、昨年度ニ於キマシテハ九十二件デゴザイマスガ、外國文デ書イタモノハ一件モゴザイマセヌ、皆日本文デ書イテアリマス、ソレカラ花井君ハ今日マダ御見エニナリマセヌガ、花井君カラノ御質問デ、官吏デナイモノガ一定ノ職ヲ命ゼラル、場合ニ「任ス」ト云フ文字ヲ用井ル例ガアルカナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、段々取調ベテ見マシタノデスガ、公證人ト同シヤウナ性質ノモノ、又ハ是ニ類シタモノモ餘リゴザイマセヌカラ、十分適切ナ用例ト云フモノハ見當リマセヌノデスガ、御承知ノ通り例ヘバ衆議院議長ニ付キマシテモ之ヲ任ズ——尤モ勅任スト書テアリマスガ、「任ス」ト云フ文例ニナッテ居リマス、又貴族院議員モ勅任スト云フ文例デ、即チ官吏デハアリマセヌガ、任ズト云フ文例ヲ用井テ居ルノデゴザイマス、其事ダケ御答致シテ置キマス

○委員長(磯部四郎君) ソレデハモウ大體ノ御質問ハゴザイマセヌカ——ゴザイマセヌヤウデスカラ、更ニ是ヨリ逐條審議ニ移ルノデスガ、何カ野木君カラ御意見ガアルヤウデシタガ……

○野木善三郎君 質問ガ濟ミマシタカラ、逐條審議ニ移ル順序デスガ、本案ハ九十條バカリノ長イ法文デアリマスカラ、是ハ特別委員ヲ五名トシテ、ソレニ調査ヲ付託シテ、サウシテ其報告ヲ待ッテ逐條審議ニ移ッタ方が、議事ノ進行上頗ル宜カラウト思ヒマス、ソレヲ委員長ガ御採用下サイマシタナラ、御注意ヲ願ッテ置キタイノハ申スマデモアリマセヌガ、丁度今日ハ政府委員モ御出席デスカラ、直チニ其委員ガ相談ニ掛ルコトが出来ヤウト思ヒマスカラ、此所ニ御出席ノ者ニ御指名ヲ願ヒタイ、委員長指名ニ一任致シマス、ソレカラ他ノ委員ノ方ニ御差支ガナケレバ、本員モ希望致シテ置キマス

○委員長(磯部四郎君) 唯今野木君ノ御意見ニハ、別段御意見ガナイヤウデスカラ、ソレデハ五名ノ特別調査委員ヲ委員長ヨリ指名シテ差支ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ直チニ願ヒマスガ、野木君、谷澤君、大熊君、古賀君、是デ四名、ソレニ矢島君、此五名デ一ツドウカ御苦勞ヲ願ヒマス——イヤ一ツ牧野君ニ這入ッテ戴キタイト思ヒマスカラ、矢島君、谷澤君、大熊君、野木君、牧野君ニ願ヒマス、サウシテ今日ハ政府委員モ斯ウシテ御出席ニナッテ居リマスカラ、直チニ委員會ハ閉チマシテ、是ヨリ其調査委員會ヲ御開キニナランコトヲ願ヒタイト考ヘマス

午前十時五十一分散會